

2025年4月14日

木材業景況調査結果

第487回（令和7年3月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

3月は、販売量、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格、仕入価格についても、流通部門・製造部門とも変わらなかった。

4月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では増加の見通し、仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらずの見通しである。また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも強含みの見通し、南洋材については、流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。また、北洋材（欧州材を含む）、国産材については、流通部門・製造部門とも強含みの見通しである。また、建材は強含み予想である。

3月のプレカット工場は、受注・出荷ともに低調であった。特に、戸建て分譲の先行きが不透明な中で、プレカット工場間の受注競争が激化しており、また、製材品、集成材、合板の価格が4月に値上がりしたため、プレカット工場の採算はますます厳しくなっている。今後、さらに非住宅物件の木造化を業界全体で進めていく必要がある。

景況調査

令和7年3月分集計表 () 内は実数

モニター数156 回答98 回収率63%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加20% (19)	変わらず60% (56)	減少20% (19)
仕入量	増加18% (17)	変わらず63% (59)	減少19% (18)
販売価格	上昇10% (9)	変わらず86% (81)	下降4% (4)
仕入価格	上昇14% (13)	変わらず82% (77)	下降4% (4)

来月の見通し

販売量	増加22% (21)	変わらず61% (57)	減少17% (16)
仕入量	増加19% (18)	変わらず63% (59)	減少18% (17)
販売価格	強含み18% (17)	保ち合い79% (74)	弱含み3% (3)
仕入価格	強含み20% (19)	保ち合い77% (72)	弱含み3% (3)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	31% (19)	61% (37)	8% (5)
南洋材	25% (13)	73% (37)	2% (1)
北洋材(欧州材を含む)	43% (26)	52% (31)	5% (3)
国産材	31% (25)	64% (52)	5% (4)
建材	41% (24)	52% (30)	7% (4)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	36% (22)	61% (37)	3% (2)

〔製造部門〕

モニター数133 回答数81 回収率61%

当月の状況

販売量	増加24% (19)	変わらず58% (46)	減少19% (15)
仕入量	増加21% (17)	変わらず63% (50)	減少16% (13)
販売価格	上昇14% (11)	変わらず85% (68)	下降1% (1)
仕入価格	上昇23% (18)	変わらず74% (59)	下降4% (3)

来月の見通し

販売量	増加26% (21)	変わらず60% (48)	減少14% (11)
仕入量	増加20% (16)	変わらず61% (49)	減少19% (15)
販売価格	強含み19% (15)	保ち合い79% (63)	弱含み3% (2)
仕入価格	強含み21% (17)	保ち合い74% (59)	弱含み5% (4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	32% (9)	57% (16)	11% (3)
南洋材	19% (4)	76% (16)	5% (1)
北洋材(欧州材を含む)	35% (9)	58% (15)	8% (2)
国産材	31% (24)	54% (42)	15% (12)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	38% (12)	53% (17)	9% (3)